価値創造モデル

エンジニアリングを通じて、人々の豊かな暮らしに貢献する

企業価値の向上――経済的価値と社会的価値の創出へ

大気社グループは、財務資本、製造資本、人的資本、知的資本、社会・関係資本、自然資本という6つの資本を経営の基盤に、環境システム事業と塗装システム事業を通じて、Design(企画・設計・提案)、Build(施工・工事管理)、Care(保守・点検・改善)を一貫して提供するエンジニアリング・ソリューションを創出しています。これにより生み出される完成工事高やROE、DOEといった経済的価値、CO_2排出量削減による環境価値は、半導体・バッテリー・モビリティ・データセンターなど先端産業の進化とGX・DXへの貢献へとつながります。パーパスに掲げる「大気をまもり、未来をひらく」社会の実現に向け、この価値創造サイクルを力強く回し続けます。

Purpose　大気をまもり、未来をひらく。

2035年のありたい姿　Be Engineering for a Sustainable Society
「持続可能な社会の構築」に貢献するグローバルエンジニアリング企業

Input

財務資本
自己資本1,609億円・自己資本比率56.1%。
成長投資と株主還元を自己資金で両立します。

製造資本
20の国と地域・30拠点超のネットワークと5つの研究開発拠点で、お客さまの現場に寄り添います。

人的資本
連結従業員数5,525名。設計・施工・保守を一貫して担う人材を2035年に7,200名へ拡充します。

知的資本
113年の技術の蓄積と特許338件。GX・DX技術で脱炭素と自動化を同時に実現します。

社会・関係資本
お客さまとの長期の信頼関係と、国内の協力会社で構成する協力会社組織Taikisha Partners Group。共創の輪を広げます。

自然資本
エネルギー・空気・水は事業の前提。環境規制強化を機会に変え、自然との共生を追求します。



Output

経済的価値

産業空調
完成工事高
2,861億円
ROE
10.1%
DOE
4.5%

ビル空調

塗装システム

社会的価値
CO_2排出量
スコープ1・2
13.1%削減
スコープ3
28.0%削減
（2022年度比）

Outcome

先端産業の進化（GX&DXへの貢献）

- 半導体・電子部品
- モビリティ（四輪車・二輪車・鉄道・航空機）
- バッテリー
- バイオ・医薬品
- データセンター
- ビル
- その他